

データ番号	417
効用の種類	物理・化学作用による環境改善効用
見出し	屋上緑化で省エネを実現
出典	(『特殊空間緑化技術マニュアル』1994 (財)都市緑化技術開発機構 特殊緑化技術開発研究会)
内容	<p>芝生等で屋上を緑化することにより、建材への伝熱量を1/4以下に抑え、建材の表面温度を12～15℃低下させることができる。また、屋上緑化した階下の室内は2.0～2.4℃低下する。東京都23区内の全陸屋根面積の20%を緑化すると晴天時に1日4,788MW・hの電力を節約し(電力料金4,600万円相当)できる。この電力をまかなうためには東海原子力発電所1号機で2基が必要となる。</p> <p>50%緑化すると電力料金にして1日約1,097万円相当もの節約になる。</p>
備考	